

事務事業評価表 平成24年度

政策 豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実
 施策 生涯学習の充実
 基本事業 生涯学習支援体制の推進

事業名 **江別市女性団体協議会補助金**

[0440]

部名	教育部	事業開始年度	- 年度	実施計画事業認定	非対象
課名	生涯学習課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 江別市女性団体協議会
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 男女共同参画の推進や地域コミュニティ醸成等の地域活動を行う団体の活性化を図る。
手段	(事務事業の内容、やり方、手段) 地域コミュニティ醸成等の地域活動を行う団体の事業運営(江別市女性大会の開催、機関紙の発行、リーダー研修会、女性協まつり等女性団体の活動及び共通課題解決のための連絡提携など)の活動支援に係る補助金の交付

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度当初
対象指標1	協議会加盟団体数	団体	22	21	20	20
対象指標2						
活動指標1	補助金額	千円	465	465	465	500
活動指標2						
成果指標1	事業参加者数	人	1,477	1,075	1,266	1,500
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計(A)		千円	465	465	465	500
正職員人件費(B)		千円	830	806	803	809
総事業費(A) + (B)		千円	1,295	1,271	1,268	1,309

費用内訳	
23年度	負担金 補助及び交付金 465千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景		事業を取り巻く環境変化	子育てや家庭教育、地域コミュニティの醸成等、新たな社会的課題が多く、女性の視点に立った地域活動の充実が求められている。
--------	--	-------------	---

23年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

- 義務的事務事業
- 妥当である
- 妥当性が低い

理由・
根拠は？

時代の要請に合致した事業活動に対する支援であり 妥当である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

- 貢献度大きい
- 貢献度ふつう
- 貢献度小さい
- 基礎的事務事業

理由・
根拠は？

市内の各女性団体が加盟しており 市民を対象とした啓発や、機関紙発行による情報提供により 地域活動の充実や市域住民の学習意欲の向上に貢献している。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

- あがっている
- どちらかといえばあがっている
- あがらない

理由・
根拠は？

事業の内容により 年度において事業参加者数に波があるものの、一定の成果はあがっている。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

- 成果向上余地 大
- 成果向上余地 中
- 成果向上余地 小・なし

理由・
根拠は？

未加盟団体へのPR及び社会変化に対応した事業活動の見直しや再構築により 事業参加者数が向上する余地がある。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算 + 所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

- ある
- ない

理由・
根拠は？

地域課題をテーマとした事業活動、男女共同参画社会へ向けたネットワークづくりに対する最低限の支援である。